



舟橋中学校と上市中学校で「ネットルールづくりグループワーク」を開催

～ 生徒自らがネットルールづくりを進めることで、ネット利用を学ぶ ～

総務省北陸総合通信局（局長 吉武 久）、富山県教育委員会、北陸情報通信協議会（会長 久和 進 北陸経済連合会会長）は、舟橋村教育委員会（平成29年6月7日(水) 舟橋中学校）と上市町教育委員会（平成29年6月8日(木) 上市中学校）がそれぞれ主催する、中学生等によるネットトラブル防止のための「ネットルールづくりグループワーク」を共催しました。

近年、SNS等のソーシャルメディアが普及し、利用する児童・生徒の日常生活への悪影響やネット上への不用意な投稿によるトラブル等を心配する声が聞かれます。本グループワークは、スマートフォンなどのネット利用のルールについて、生徒たち自らが考える場として開催したものです。

生徒たちは4つのグループに分かれて、兵庫県立大学 竹内 和雄准教授の指導のもと、兵庫県立大学ソーシャルメディア研究会大学生スタッフ5人のアドバイスを受けながら、事前実施したネット利用に関するアンケート結果を分析し、ネット利用の現状や課題及びその改善方法等について意見を出し合い、各グループが分析結果を発表しました。

続いて、ネットに潜む問題点について「時間」、「人間関係」、「危険」という3つのテーマに分け、各グループから注意喚起を促す標語を1つ提案し、投票により「スマホ三か条」を決定しました。

参加した生徒からは「自分たちのネット利用の状況が分かって良かった。アンケート結果の分析を踏まえ、今後はネットを正しく利用できるようになりたい。」等の感想の声がありました。

舟橋村立舟橋中学校（平成29年6月7日(水)）



指導する竹内准教授

【舟橋中スマホ三か条】

- 一. ゲームしてレベルアップ成績ダウン
- 二. 「大嫌い」打ってしまえば戻らない
- 三. いい人も仮面を外すと犯罪者



アンケートの分析結果を発表



「舟橋中スマホ三か条」を提案

※グループワークには 舟橋小学校の児童も参加しました。

上市町立上市中学校（平成29年6月8日(木)）



アンケート結果を分析



アンケートの分析結果を発表

【上市中スマホ三か条】

- 一. 課金で買えるものよりも
買えない時間を大切に！
- 二. 既読無視より人間無視がゆるせない
- 三. 「同い年だね」それ本当？
「今度会おうよ」信用できる？



「上市中スマホ三か条」を提案